

東久留米市こども・若者に関するアンケート調査 実施結果概要

1. 調査目的

こども計画策定にあたり、こども・若者及び子育て世帯の状況や意識を把握するため、アンケート調査を実施する。

また、「こども・若者育成支援推進法」の一部改正により、ヤングケアラーの状況把握が市町村の努力義務とされたことから、小学5・6年生、中学1～3年生を対象にヤングケアラーの実態把握調査をあわせて実施する。

2. 調査対象・調査方法・回答状況

	小学生調査		中学生調査		16～17歳調査		若者世代調査		保護者調査	
対象者	市立小学校に在籍する5年生、6年生		市立中学校に在籍する1年生～3年生		16～17歳(高校2年生相当年齢)		18～29歳(若者世代)		①市立小学校5年生の保護者 ②市立中学校2年生の保護者 ③16～17 歳(高 2)の保護者	
抽出方法	悉皆		悉皆		悉皆		無作為抽出		悉皆	
配布数	1,960 件 (5年:985, 6年:975)		2,533 件 (1年:953, 2年:811, 3年 869)		1,017 件		1,000 件		2,813 件 (小5:985, 中2:811, 高 2:1,017)	
調査方法	学校配付、インターネット回答		学校配付、インターネット回答		郵送配付、インターネット回答		郵送配付、インターネット回答		①②学校配付、インターネット回答 ③郵送配付、インターネット回答	
調査期間	令和7年11月1日(土)～11月21日(金)まで									
回収数	510		547		193		234		785	
	5 年生	246	1年生	228					小学5年	296
	6年生	257	2年生	153					中学2年	215
	未回答	7	3年生	160					高校2年	274
			未回答	5						
回答率	26.0%		21.6%		19.0%		23.4%		27.9%	